

会津若松駅前都市基盤整備基本計画（案）に関する 市民意見公募（パブリックコメント）の結果について

会津若松駅前におけるバス乗降場や周辺道路環境の整備着手に向けた、方針や内容の大枠に関する会津若松駅前都市基盤整備基本計画案について、市民意見公募（パブリックコメント）を実施しました。

その結果及びお寄せいただいたご意見に対する市の考え方についてお知らせいたします。

1 意見募集期間

令和7年11月10日(月)～令和7年12月9日(火)

2 意見提出者数

2名

3 意見件数

4件

4 意見の要旨及び市の考え方

| No. | 意見の要旨 | 市の考え方 |
|-----|---|---|
| 1 | 現状ではバス乗降とタクシー待機の間の通路に乗用車が待機している状況であり、今後利用が増加した場合、自家用車用バース数が6で足りるでしょうか。 | 自家用車バース数については、検討を進めています駐車場と合わせて、送り迎えを中心とした自家用車の利便性向上について、今後の詳細設計の中で、適切に設定してまいります。 |
| 2 | 駅前駐車場の配置は現状未定ですが、駐車場入り口への右折レーンは必須だと思われます。 | ご意見をいただきました右折レーンにつきましては、駐車場の位置や周辺交通を踏まえて検討してまいります。 |
| 3 | 駐車場用の用地と商業施設の用地のバランスから、ロータリー部をもう少し北に移してはどうでしょうか。 | ロータリー部の配置につきましては、周辺交通との位置や関係地権者との協議により定めておりますのでご理解ください。 |
| 4 | 「鶴ヶ城をシンボルとする城下町、歴史と文化が香るまちづくり」としてビジョンを持っている。まちづくりのプラットフォームに是非参加させていただきたい。 | 今後の駅前機能やまちづくり方針等への展開については、行政や交通事業者、周辺土地所有者等と連携し、市民の皆様やエリアマネジメント組織などが中心となって取り組む仕組み作りに努めてまいります。その際は、どうぞお力添えをよろしくお願ひいたします。 |